

531265

41593055
HGW

日语基础语法题解

胡国伟 编写

上海译文出版社

日语基础语法题解

胡国伟 编写

上海译文出版社

日语基础语法题解

胡国伟 编写

上海译文出版社出版、发行

上海延安中路 955 弄 14 号

全国新华书店经销

上海东方印刷厂印刷

开本 787×1092 1/32 印张 10.5 字数 226,000

1989 年 5 月第 1 版 1989 年 5 月第 1 次印刷

印数：00,001—10,000 册

ISBN-5327-0125-5/H·038

定价：3.00 元

前 言

本书是一本初级日语语法练习手册。

这本练习手册是为已具有初级日语语法知识的读者编写的，尤其适合自学日语的读者使用。它既是一本简明的语法书，又是一本练习手册，既可用于系统地整理、复习所学过的日语语法知识，又可通过大量的有针对性的习题来巩固、加深所学过的语法知识。

本练习题解按词类编写，每一词类由语法说明、练习题和答案三部分组成。语法说明部分概括说明该词类的内容、性质、用法和注意事项；练习题部分是本书的主要内容，它围绕该词类的各种不同的用法提供大量的习题，习题先安排单项性练习，然后安排综合性练习。对较难的练习附有「解题要领」，作启发性的提示。答案附在书末，供读者查阅验证。

本书是编者结合长期从事日语语法教学的经验，并参考了大量日本人编写的中、小学日语语法练习编写而成的。书中疏漏、不妥之处，敬请读者不吝指正。

目 录

一 名词(体言)	一	と 六九
二 形容词	一	へ より や 七七
三 形容动词	一〇	格助词的综合练习 七七
四 动词	二六	(2) 接续助词 八二
五 助词	三五	ば 八八
(1) 格助词	三七	と 八九
の 四		から 九〇
が 三七		かので 九一
を 四七		がけれども 九六
に 四九		ても 一〇三
で 一〇四		のに 一〇四
から 一五		ながら 一〇八
		たりし 一一一
		接续助词的综合练习 一一一
(3) 副助词	一五	は 一二七
も 一二六		こそ 一二六
は 一二五		さえ 一二五
でも 一二四		でも 一二四
まで 一二三		まで 一二三
ばかり 一二二		ばかり 一二二

だけしか	三元	のぞさとも	らしい	二四
ほどくらい(ぐ)		わ	そうだ	二九
らい)	四二	ようだ	二四	
などやら	四五	ます	三八	
かなりきり	四八	れる・られる	一八二	
とか	四五	せる・させる	一八七	
副助词的综合练习		た	一九	
习	五三	ないぬ(ん)	一五	
(4) 终助词	五六	たいたがる	一九六	
か	五七	だです	二〇一	
な	五九	うよう	二〇六	
ね よ	六〇	まい	二〇七	

六 助动词	一九	习	のぞさとも	らしい	二四
(5) 助词的综合练习	一九	た	わ	そうだ	二九
习	五三	ないぬ(ん)	一五	ようだ	二四
ます		たいたがる	一九六	ます	三八
助动词的综合练习		だです	二〇一	れる・られる	一八二
习		うよう	二〇六	せる・させる	一八七
习		まい	二〇七	た	一九

七 连体词	二四	十一 敬语	二七四	のぞさとも	らしい	二四
副词	二四	十二 感叹词	二六	わ	そうだ	二九
接续词	二四	十三 接续词	二七三	ようだ	二四	二四
习	二四	十四 接续词	二七四	ます	三八	二四
练习答案	二四	十五 接续词	二七五	れる・られる	一八二	二四
习	二四	十六 接续词	二七六	せる・させる	一八七	二四

一 名词

名词的特性 没有活用的、表示事物名称或指代事物的独立词。也称为体言。

名词的用法

- (1) 后续主格助词「が」作主语：花が咲いた。
- (2) 后续断定助动词作谓语：今日は日曜日だ。
- (3) 后续助词作修饰语：東京から帰る。
- (4) 作被修饰语：立派な成績。
- (5) 作独立语：四月一日、この日はぼくの誕生日だ。
- (6) 后续提示助词作提示语：私は学生だ。

名词的分类

- (1) 专有名词——表示事物特有的名称，如人名、地名、书名：聖徳太子 富士山 源氏物語。
- (2) 普通名词——表示某类事物共同的名称：机 山 犬 同情 スポーツ。

(3) 代名词——指代其它名词的词，分人称代名词（指代人）和指示代名词（指代事物、场所、方位）。

人称代名词：わたし あなた あのかた どなた。

指示代名词：これ ここ こちら。

(4) 数词——表示数量和顺序的名词，也叫「数名词」。

表示数量：一〇 三人 四羽 六倍。

表示顺序：七番 第八 九番目 十月一日。

(5) 形式名词——这类名词多少丧失了原有的实际意义，主要用其名词形式。形式名词不能独立使用，必须前接连体修饰语。形式名词也叫形式体言。
ぱくにもできないことはない。

もうすんだはずだ。

名词的转化 名词可由其它词类转化而来。

(1) 由动词连用形转化：戦う→戦い 考える→考え。

(2) 由形容词词干转化：黒い→黒 白い→白。

(3) 由形容词连用形转化：遠くの人。

(4) 由形容词、形容动词词干后续接尾词「さ」「み」转化：美しさ 深み 静けさ

やわらかみ。

(5) 由几个词复合而成：昼+寝る→**昼寝**

塩+水→**塩水**

青い+菜→**青菜**

〔一〕、指出用黑体字书写的名词属于①普通名词、②专有名词、③数词、④代名词中的哪一类。

1 ぼくがそれを駅まで持とう。

2 揚子江は長さが五千キロメートルもあり、信濃川の十倍よりも長い。

〔二〕、指出用黑体字书写的名词中哪些属于专有名词。

1 太郎は庭で絵を書いている。

2 けさはよく晴れて西の空に富士山がはっきり見えた。

3 彼の兄は早稲田大学の学生だ。

4 壁にかけてある写真はマルクスの肖像です。

〔解题要领〕 专有名词都是某一个事物所特有的，因而是最具体的的名称，它不是某一类事物的共同称呼。

〔三〕、将下文中的名词按①普通名词、②专有名词、③数词、④代名词、⑤形式名词的分类标准进行分类。

加藤くんとぼくは、二日の晩から、富士山の頂上をめざした。八合目からは苦しかったが、そこで休まないようにして登った。苦しいことを乗り切らなければ、目標は達成できないものと思つて登つた。

〔解题要领〕首先确定哪些词是名词，哪些不是。然后把较易区别的数词和代名词区分出来，接着区分出专有名词。余下的普通名词和形式名词中，那些没有明确词义的名词便是形式名词。

〔四〕、〔区分容易和名词混淆的词〕下列句中用黑体字书写的词在词性上有何区别？请将其词性写在括号内。

1 これは私の書いた本です。 ()

この本は私が書いたのです。 ()

2 よくない遊びはやめましょう。 ()

妹は遊びつかれてぐっすり寝ています。 ()

3 目が悪いので遠くは見えない。 ()

遠くなつたり、近くなつたりする。 ()

〔解题要领〕每组中一个词是名词，一个不是名词，后续助词的是名词。

〔五〕、〔区别容易和名词混淆的词〕指出用黑体字书写的词在词性上的不同。

1 (ア) けさ起きると雨が降っていた。それで、旅行は中止にした。
(イ) 急いでタオルを持って来させ、それで流れる汗をふいた。

2 (ア) 昼食はせいぜい手軽なところですませることにしている。
(イ) おれの給料は百ドルだ。ところで、君はいくらだい。

〔ア〕 「そこで遊んではいけません。」母の声がする。

〔イ〕 汽笛が聞こえた。そこで、かれは走りだした。

〔ア〕 はじめのうちは、あいさつをかわすだけだったが、それから一月もたつう

ちには、うちとけて身の上話をなどをかわすようになつた。

〔イ〕 それから一ええと一かんしゃくを起こしちゃいけませんよ。

〔解题要領〕 每组中一个是由名词后续格助词构成的文节，另一个是接续词，两者意义完全不同。

〔六〕、「区分形式名词」指出下列句中的形式名词。

1 子供は母の指すほうを見た。

2 旅人の一群は夕日がかつとさしているところに通りかかった。

3 友だちがたずねてきたため、約束の時間に遅れてしまつた。

4 きのう習つたばかりだから、よくできるわけです。

5 汽車は十時に出るはずです。

6 朝のうちにやつてしまわなければならない。

7 教えたとおりにやつてごらんなさい。

〔解题要領〕 形式名词最重要的特点是不能独立使用，它必须前接一个连体修饰语后才

能使用。

〔七〕、指出下文中的代名词，并指出它们是指代「人」「事物」还是指代「场所」「方位」。

1 そこに休憩室がありますから、どなたも自由におやすみください。

2 このかたをあちらまでつれていくください。ついでに、これとそれをあそこまで持つて行つてください。わたしもあとから行きます。

〔八〕、「名词分类」指出划傍线的词属（ア）普通名词、（イ）代名词、（ウ）数词中的哪一种。

- 1 ③六月二十七日の朝、羽田を飛びたつて②ヨーロッパに向かつた。③乗客は、④二十五、六人いたが、わたしひとりが⑤日本人だつた。それでも、⑥二人の⑦スチュアデスのうちひとり日本人であつたので、心強かつた。
- 2 山川君から、「週に①一回読書会を開こう。」という②動議が出され、③これは全員一致で可決されました。

3 光の①速度は、②一秒間に地球を③七回半します。④これほどの速度でも、光が太陽を出発して地球上に着くのは、約⑤八分二十秒かかるということです。

〔九〕、在①的空格中填入场所代名词，在②的空格中填入方位代名词。

- 1 ぼくは□□へも行かずに□□で待つてあるから、きみはリンゴを買ってきなさい。□□の店より□□□の店の方が品が新しくてやすいよ。
- 2 あなたは□□□からきましたか。□□□は風が強いですか。できるだけ□□

□にきてください。ほら私の横があきましたよ。それから、あの柵のある□□□は危険ですから、行かないようにしてください。

〔十一〕用文章中的词语写出用黑体字书写的指示代名词所指代的内容。

近ごろは、テープレコ・メー¹や、ちくおん器によつて、言葉を記録することもできれば、遠くの人に、①それを聞かせることもできるようになりましたが、②これもまた、いつでも、どこでも、だれでもが利用できるわけではありません。やはり現在では、言葉を後まで残したり、遠くへ送るには文字が一番便利です。

① それ

② これ

〔十二〕划出下文中的代名词。如果不用代名词，应如何改写？

須磨公園は交通の便がよいのでおとずれる人が多い。しかし、ただ交通の便がよいからここに集まるのではない。それは風景の美を味わいながら、源平の哀史をなつかしむことができるからであろう。それが忙しい日々を送っている彼らにとつて大きな魅力なのであろう。

〔十二〕、「指出指示代名词的指代内容」 阅读下文，回答问题。

我々の身近な生活技術を取り上げて考えてみると、日本人は、じつは日本人なりに、たいへん優れた能力やくふうを過去に持つてゐる、①それが集まつて、今日の大

きな発展をとげるもとになつてゐるということである。私たちは、何が何でも西洋風の物の考え方や、やり方だけを近代的と考え、近代的であるから^②それは正しいといつててきた。古くからあって、特色ある日本の伝統になつたようなものや、西洋人には思いもつかなかつたようなものは、すべていちだん低いものと、つい思いがちである。しかし、^③それはたいへんな誤りであると同時に、せつかく日本人の知恵に自信を失わせたり、生活に混乱を起ししたりするもとになつてゐる。

問題1 用十三个字写出^①「それ」所指的内容。

問題2 用十五个字答出^②「それ」所指代的内容。

問題3 ③「それ」指文中一句话，请各用四个字写出这一句子的开头和结尾。

〔十三〕、指出下文中三个「それ」各指代的内容。

スポーツにはすべてルールがある。単に楽しむためのものであつても、スポーツと名のつく以上、やはりルールがある。近代的な野球とかバドミントンなどを初めとして、古来の柔道や馬術にしても、ルールがあるから、やる人も見る人も、安心して^①それにうちこめるのである。

そもそもスポーツには、体をきたえ、明るくたくましい心をつくるという目的があるが、^②それにもまして、ルールに従う心構えがなければならない。^③それがなかつたら、スポーツが暴力になつたり、ふざけっこになつてしまつたりする。

- ①それ()
- ②それ()
- ③それ()

〔十四〕、从括号中选择适当的词填入空格中。

1 僕には□□一つとして思い出に残っていることはない。 (①これ ②それ ③あれ
④どれ)

2 だけどお前□□体で行くのかいとお母さんに言われた。こ(①の ②その ③あの
④どの)

〔十五〕、指出划线词语所指代的事物。

1 「大きい石の顔」をいつも見ながら大人になるということは、子供たちにとって、とても幸せなことでした。というのは、①その顔だちが崇高で表情がりっぱであるばかりでなく、とても優しかったからです。②それはまるで、全人類を③その愛情の中に抱いてもなお余りある広大で暖かな心から輝き出しているようでした。ただながめているだけで、なにかしら教えられるものがありました。多くの人が信じているところでは、④この谷の土地の肥えているのも、⑤この巨人のような岩の慈愛に満ちた顔のおかげです。

2 自分たちの地球が宇宙の中心だという考えにかじりついていた間、人類には宇宙

のほんとうのことがわからなかつたと同様に、自分ばかりを中心にして物事を判断していくと、世の中のほんとうのことも、ついに知ることができないでしょう。大きな真理は①そういう人の目には決して映らないのだ。もちろん、日常ぼくたちは太陽がのぼるとか沈むとか言つてゐる。そして、日常のことは、②それでいつこうさしつかえない。しかし、宇宙の大きな真理を知るためには、③その考え方を捨てなければならぬ。④それと同じようなことが、世の中のことについてもあるのだ。

一 形容词

形容词的特性 以「い」为词尾的、有活用的、用以表示事物性质或状态的独立词。

形容词的词干和词尾 形容词的词尾为「い」，其余部分是其词干。如「たかい」一词，「たか」是词干，「い」是词尾。

形容词的活用 形容词有如下五个活用形，但无命令形。黑体字是词尾在该活用形的形态。

あの絵はよからう。
（未然形）

あの絵はよくない。
（连用形）

あの絵はよかつた。
（连用形）

あの絵はよい。
（终止形）

あの絵はよい時に書いた。
（连体形）

あの絵がよければあげます。
（假定形）

形容词的用法

（1）独立作谓语：今日は楽しい。